

葵鐘会 | presents
～ベルネット シリーズ～

ひと吹きで魅了し、ひと振りでいざなう。

ラデク・バボラーク 登場



指揮・ホルン
ラデク・バボラーク
Conductor, Horn / Radek BABORAK

ロッシーニ／
歌劇「ウィリアム・テル」序曲
G. Rossini / William Tell: Overture

カザンジェフ／
ブルガリアの情景
V. Kazandjiev / Bilder aus Bulgarien

モーツァルト／
ホルン協奏曲第3番
変ホ長調 K. 447
W. A. Mozart / Concert for Horn No. 3 Es-Major K. 447

ドヴォルザーク／
交響曲第8番
ト長調 Op. 88
A. Dvořák / Symphony No. 8 G-Major Op. 88

管弦楽
愛知室内
オーケストラ
Aichi Chamber Orchestra



2026

5/30 | 土 | 14:00開演／13:15開場
SHIRAKAWA HALL

May 30th, 2026 Saturday 14:00pm 東山線または鶴舞線「伏見」駅下車、5番出口より徒歩3分

●公演についてのお問い合わせ | 愛知室内オーケストラ TEL: 052-211-9895 (平日10時～17時／土日祝休業) <https://ac-orchestra.com>

主催：一般社団法人愛知室内オーケストラ 特別協賛：医療法人 葵鐘会

世界最高峰のホルン奏者、ラデク・バボラークが登場する。ホルンという楽器の概念を変えてしまうほどの技巧と美音を誇るバボラークだが、近年は指揮者としても目覚ましい活躍をくりひろげている。2009年にベルリン・フィルの首席ホルン奏者を退任して以来、バボラークは独立した音楽家として活動の領域を大きく広げてきた。今回の公演でも意欲的なプログラムが組まれている。現代ブルガリアの作曲家カザンジェフの「ブルガリアの情景」は、当地の民謡や踊りなど伝統文化にインスピレーションを受けた小曲集。新鮮な響きを楽しみたい。モーツァルトの傑作、ホルン協奏曲第3番ではバボラークの「吹き振り」に期待が高まる。メインプログラムはドヴォルザークの交響曲第8番。民族色豊かな旋律美とロマン派交響曲の構築美が完璧に融合した名曲であり、チェコ出身のバボラークにとっては「お国もの」でもある。指揮者としての手腕を存分に発揮してくれることだろう。



指揮・ホルン | ラデク・バボラーク

Conductor, Horn / Radek BABORAK

1976年チェコのバルドヴィツェ生まれ。8歳よりホルンを学び、ベドジフ・ティルシャル教授に師事、みるみるうちに頭角を現していった。プラハ、ジュネーヴ、マルクノイキルヒェンに続き、94年、ARDミュンヘン国際コンクールで圧倒的な優勝を飾り、世界の注目を集めた。これまでチェコ・フィル、ミュンヘン・フィル、バンベルク響、ベルリン・フィルのソロ・ホルン奏者を歴任。その他にもサイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団をはじめとする世界のオーケストラにも参加。小澤征爾、バレンボイム、ラトル、ヤルヴィ、レヴァインなどトップクラスの指揮者の信頼も厚く、ベルリン・フィルはもちろん、ウィーン・フィル、バイエルン放送響、バンベルク響、ケルンWDR響、チェコ・フィル、ロイヤル・フィル、スイス・ロマンド管、ザルツブルク・モーツァルテウム管等と共演。その抜きん出たテクニックと成熟した音楽は常に絶賛され、ザルツブルク復活祭、フィレンツェ五月祭、サンクトペテルブルク白夜祭、プラハの春、エルサレム室内楽フェスティバル、パシフィック・ミュージック・フェスティバル、サイトウ・キネン・フェスティバル(セイジ・オザワ松本フェスティバル)等の音楽祭にも定期的に招かれている。レコーディング活動にも積極的でスプラフォン、アニマル・ミュージック、EMI、ソニー、オクタヴィア・レコード等に膨大なレパートリーを数々の名盤として残している。

また近年は指揮者としての活躍も目覚ましく、自ら創設したチェコ・シンフォニエッタとともにチェコ国内各地の音楽祭から招かれ、ハイドン、モーツァルトのCDもリリース。その他、ベルリン、プラハはもちろんヨーロッパ各地のオーケストラ、日本でも水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラをはじめ数々のオーケストラに客演。現在、山形交響楽団ミュージック・パートナー、プラハ・チェンバー・ソロイスト芸術監督を務めている。

ACO 愛知室内オーケストラ Aichi Chamber Orchestra

2002年、愛知県立芸術大学出身の若手演奏家を中心として発足。定期演奏会をはじめ、子ども向けファミリーコンサートや学校でのアウトリーチ公演など積極的な活動をしている。2015年から6年間新田ユリが常任指揮者を務め、2022年4月に山下一史が初代音楽監督、2023年4月に権代敦彦が初代コンポーザー・イン・レジデンス、2024年4月に原田慶太楼が首席客演指揮者兼アーティスティック・パートナーに就任。同年8月にはピアニスト・横山幸雄をフレンド・オブ・ACOに迎えた。2016年度名古屋市芸術文化選奨文化新人賞受賞。



2月26日(木) 10:00 発売

全席指定 | 一般 5,000円
U25 券 2,500円

※U25券は公演当日要身分証明書。
※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
※やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。
※一度ご購入いただいたチケットの払い戻しは出来ませんので、予めご了承ください。

•プレイガイド

愛知室内オーケストラ
チケットサイトでの
お申し込み

ACO-Web
(座席指定可能)



愛知芸術文化センター
プレイガイド

☎052-972-0430

teket
[電子チケット]



産婦人科グループ



きしょうかい
医療法人 葵鐘会



医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)は、愛知県・岐阜県・静岡県・大阪府・千葉県・神奈川県に展開する産婦人科グループです。地域の特性に応じた各産科医療施設を整備し、「ベルネット」として連携を図ることでグループのメリットを最大限に活かし、地域に根差した医療サービスを提供しています。